

# 花と緑のぐんまづくり通信

問い合わせ 都市施設課 (☎)2332

<https://www.city.fujioka.gunma.jp/hanamidori/>



## 花と緑に親しむ 花育教室

花に親しみ、育てる楽しさを知ってもらおうと市内の小学4年生を対象に「花育教室」が行われ、1人1鉢プランターへパンジーやビオラなどの寄せ植えを体験しました。作成したプランターは花と緑のぐんまづくりの時期に各会場周辺などに飾られる予定です。



## 令和2年のスケジュール



日時	内容
3月中旬	プランター・ハンギングバスケット作り
4月上旬	花壇作り
4月25日	オープニングセレモニー
4月26日～5月23日	各種イベント
5月24日	クロージングセレモニー

**第2弾「鬼盛り」**  
第2弾として11月から大盛り企画の「鬼盛り」が10店舗で始まりました。ボリューム満点のカレーや焼きそば、パスタ、ラーメン、肉丼などが各店舗

令和元年8月から上州鬼めし会が鬼石地域商店街の活性化を図る目的で「鬼めし」第1弾の「おにむす」を販売しました。中華店、そば屋、すし屋、居酒屋などがオリジナリティあふれる独自のおにぎりを開発しました。



↑麻婆鬼ぎり

**鬼石地区の新たな名物！**  
第1弾「おにむす」

また、この企画ではスタンプラリーを開催して、1番初めに全ての「鬼盛り」を1人でクリアした人に1万円の賞金が渡されます。12月1日現在でまだ達成した人はいません。

桜山公園など鬼石地区の観光でお腹を空かせて、あなた好みの「鬼盛り」に挑戦してみませんか。



↑もりもり肉丼

で食べることができます。予約制を採っている店舗もあり、制限時間以内にお食べすると無料となるチャレンジを受け付けているものもあります。

お問い合わせ 鬼石振興課 ☎3111

**耳より情報** 知って得する情報満載♪



## 年賀あいさつ

明けましておめでとうございます。藤岡市とは、日本三辻の一つを有するご縁で昭和61年に姉妹都市提携を結んで以来、文化やスポーツなど幅広い分野で交流を重ねてまいりました。昨年の藤岡まつりには、各市町会長連合会の役員も参加させていただき、藤岡市区長会の皆さまと交流を深めました。

また、11月に開催した当市の文化祭では、藤岡市文化協会の皆さまの絵画、写真、俳句を展示させていただき、多くの羽咋市民に鑑賞いただきました。

その他、6月には藤岡市の美術協会、8月には

ジュニアバレーボールチーム藤岡EASTにお越しいただくなど、さまざまな年代での交流も盛んに行われた一年でありました。

結びに、藤岡市の更なるご発展と藤岡市民の皆さまのご健康、ご多幸をお祈り申し上げ、新年のあいさついたします。



羽咋市長 山辺芳宣

**ふじおか Culture**  
～藤岡の文化を探る～ No.46  
問い合わせ 文化財保護課 (☎)5997

高山社跡「焚屋」  
～実習生の風呂場と炊事場～

高山社跡は清温育の開発や指導教育を行った地です。実習生の増加に伴い本社が移転した後も実習を行う分教場として、多くの生徒を受け入れていました。焚屋は実習生たちが生活の中で使っていた風呂と炊事用の建物です。木造平屋造りでユドノ(風呂場)とドマ(炊事場)が仕切られた2部屋構造で、部屋の間仕切りには小さな窓がありました。風呂の焚口は石とレンガで作られており、ドマ側にあります。建築年代は図面史料や考古学的な調査によって、明治27年3月以降であることが分かりました。ユドノには風呂釜が設けられ、その周りを洗い場に、脱衣所もありました。洗い場のコンクリート床面を調査したところ、もう一面の床面が確認されたことから、大正・昭和にかけて風呂場が改修された経過を知ることができました。現在は当時

のコンクリート床面の高さを透明アクリル板で復元し、風呂釜の跡などが観覧できます。図面史料「風呂場普請書類入」には、ドマに複数の釜場や水場などが記されており、土の焼けた跡(釜場)が現地で確認され、炊事場があったことがうかがえます。ぜひ、高山社跡で焚屋を見学してください。

ユドノの風呂釜(右上)や洗い場